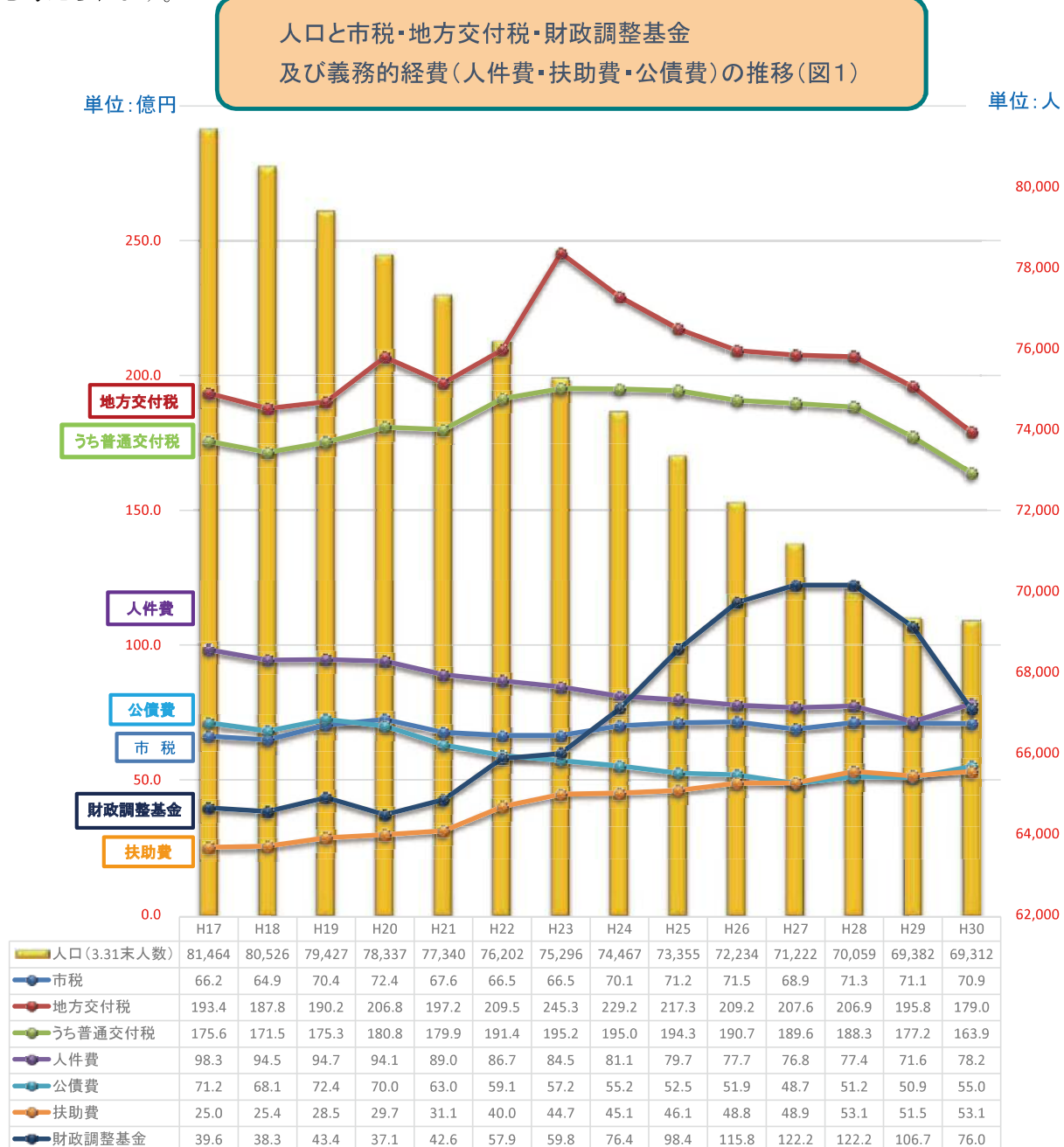


## ◎合併時から平成30年度までの財政状況の推移

平成17年度から現在までの財政状況は、以下のグラフ（図1）のとおりとなっています。

歳入のうち、市税については、人口が平成17年度の約8万人から年々減少し、現在は約7万人となっているものの、横ばいとなっています。これは企業の誘致等により固定資産税等が増加しているものと考えられます。



※H30の人口は、平成30年1月末時点です  
※H29、H30は予算額となります

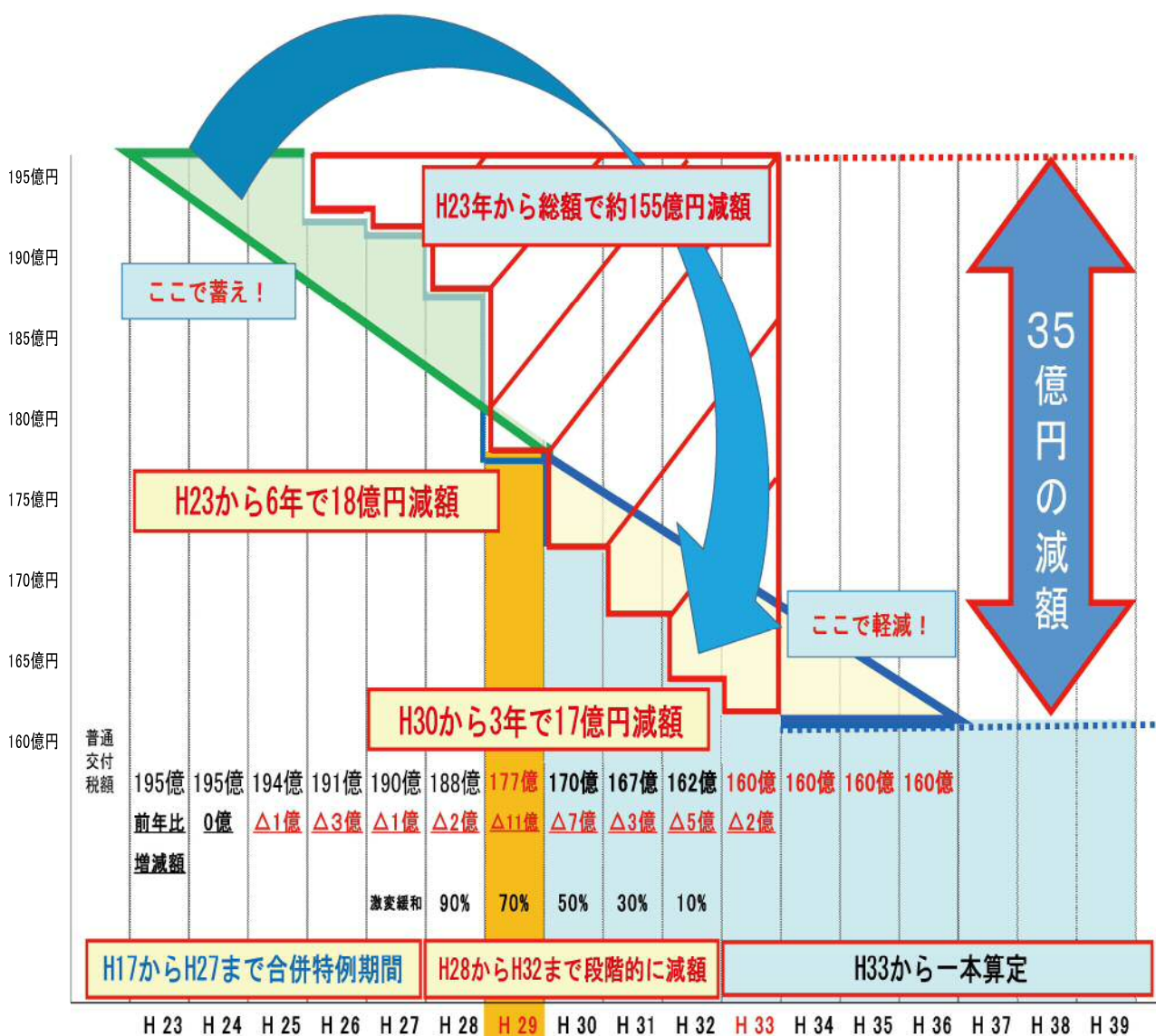
また、歳出の義務的経費のうち、人件費については、行政改革への取組み、公債費については、高利な借入金の借換えや普通交付税で交付される有利な地方債（合併特例債など）の発行などを行い、大きく減少していますが、扶助費については、子育て支援、高齢者、障がい者、生活困窮者等の生活を援助するための経費が年々増加し、合併時の2倍以上となっています。

## ◎普通交付税の合併算定替えと今後の見込み

普通交付税については、平成24年度では約195億円の交付となっていましたが、合併による特例措置（合併した市町村数を基に交付される）期間が終了し、平成28年度から段階的縮減が開始され、縮減最終年の平成33年度には、ピーク時と比較すると約35億円の減額となります。（図2）

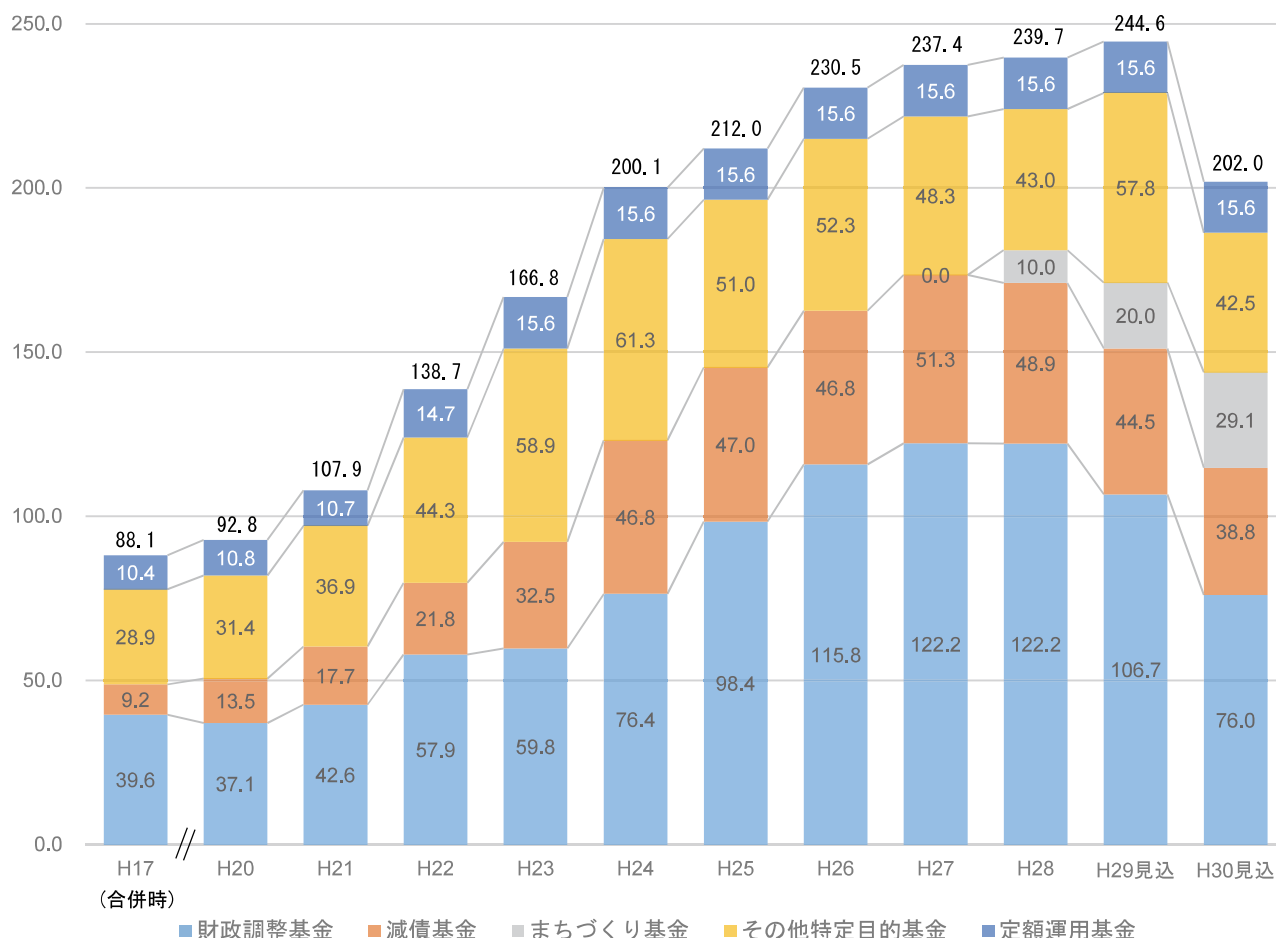
この収入の減少を緩やかにするため、これまで積み立ててきました財政調整基金等の財源を計画的かつ戦略的に活用するとともに、市の独自の事業を行えるよう、これまで以上に必要な事業の取捨選択に努めていく必要があります。

普通交付税の合併算定替えと今後の見込み（図2）



## ◎一般会計の基金残高の推移

単位：億円



(注1) 表示の金額は年度末残高(見込)です。

ただし、平成29年度は2月補正、平成30年度は当初予算時点での残高見込です。

平成28年度から自治会に交付する一括交付金や集会所の新築・修繕など、活力ある地域づくりに活用するため「まちづくり基金」を創設しました。この基金は、合併特例債を財源に平成28年度から4年間で40億円の積み立てを行います。

**財政調整基金**—年度間の財源不足に備えるため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金です。

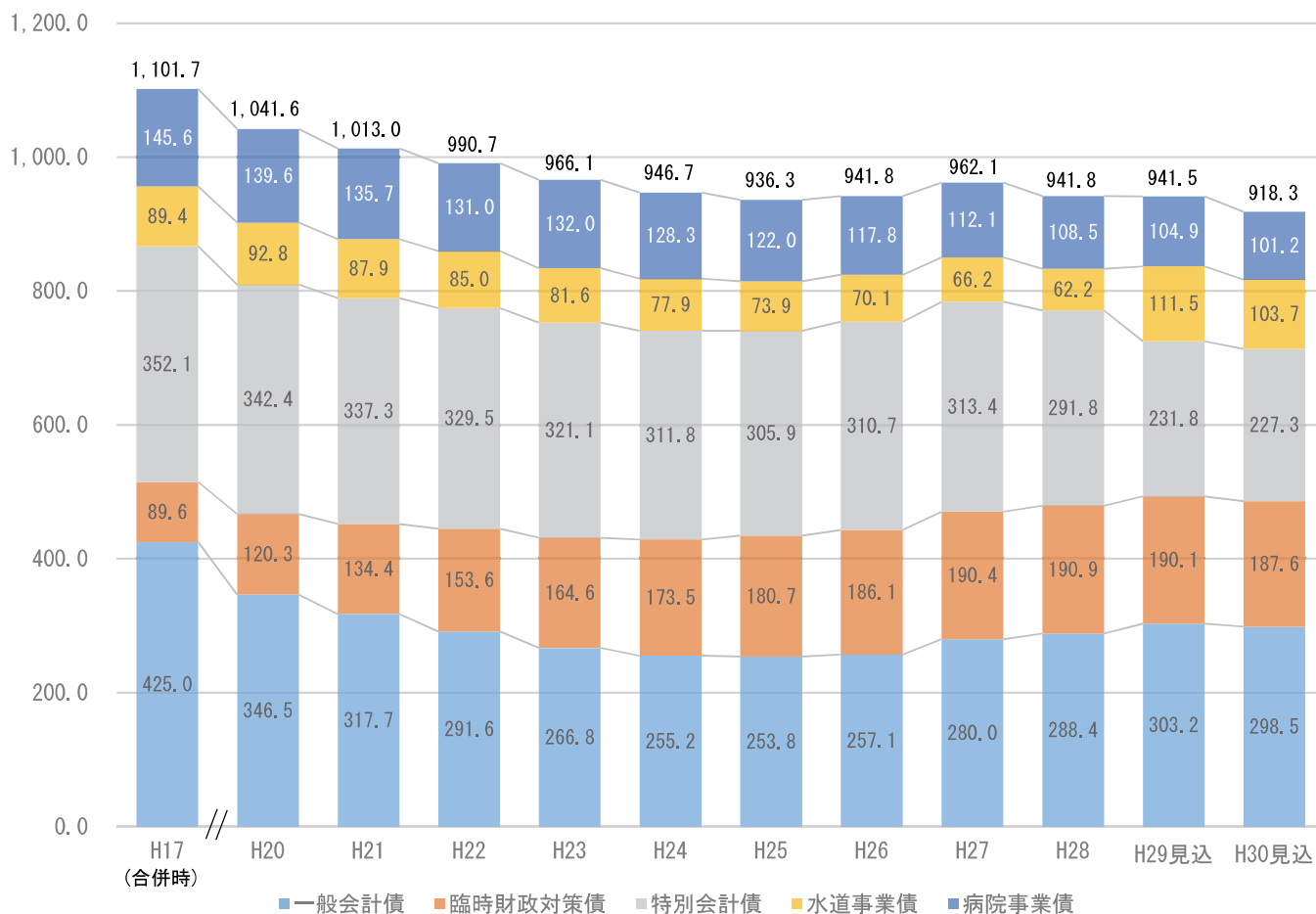
**減債基金**—借入れしたお金を計画的に返済するため、一定の金額を積立てる基金です。

**その他特定目的基金**—公共施設の整備など、特定の目的のために積み立てる基金です。用途が限定されるため、目的以外の事業には活用できません。  
公共施設整備等基金、まちづくり基金、定住促進住宅維持管理等基金など11基金を設けています。

**定額運用基金**—特定の目的のために定額の資金を運用する基金です。土地開発基金や奨学資金貸与基金など4基金を設けています。

## ◎市債(借入)残高の推移

単位:億円



(注1) 表示の借入金額は年度末残高(見込)です。

ただし、平成29年度は2月補正、平成30年度は当初予算時点での残高見込です。

(注2) 平成29年度の特別会計借入残高の減額は、簡易水道事業を水道事業に統合したことによるものです。

そのため、水道事業の借入残高が増額しています。

建物や道路整備などに必要な財源については、「過疎対策事業債」や「合併特例債」を中心に、普通交付税の計算において高い割合で加算されるもの(以下「算入」という。)を選択しています。

○過疎対策事業債：充当率100% 算入率70% ○合併特例債：充当率95% 算入率70% など

例 合併特例債の場合(事業費100万円)…100万円×95%×70%=66万5千円が国から、後年度に市へ交付されます。

**臨時財政対策債**—国が地方公共団体に対して交付する地方交付税の財源に不足が生じる場合、その穴埋めとして地方公共団体が発行する地方債です。この地方債の返済に要する経費は、後年度に地方交付税で全額が措置されます。  
平成29年度末で190.1億の残高となっています。

資料の見方

1 一般会計・事業別予算一覧(11～14ページ)

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

区 分	事業名	事業費	ページ
(1)美しい景観を守り、 豊かな自然と共生した多様な暮らしを 満喫できる生活環境を形成します	公営住宅建設事業	1億7,594 万円	15
	住環境リフォーム助成事業	2,100 万円	15
	中核機能地域開発基本構想策定事業	1,672 万円	15
	道路整備事業(都市計画街路事業含む)	5億4,348 万円	15

道路整備事業(都市計画街路事業含む)

5億4,348万円

平成30年度予算の事業費です。

(担当：建設課建設係、都市計画課都市計画係)

市民の生活を支える基礎となる市道を整備し、安全で快適な道づくりを実施します。

- 《築館》栗原中央西線、東沢2号線  
(仮称)横須賀橋  
一迫南線、駅前大通線
- 《若柳》川北花泉線、新山十文字線
- 《一迫》清水目・嶋林線
- 《金成》片馬合萩荘線



整備が進む清水目・嶋林線(一迫地区)

財源 国の負担額 9,864万円  
市の負担額 4億4,484万円  
(うち市債[借入金]4億2,630万円)

一般会計・事業別予算一覧

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

区 分	事業名	事業費	ページ
(1)美しい景観を守り、 豊かな自然と共生した多様な暮らしを 満喫できる生活環境を形成します	公営住宅建設事業	1億7,594 万円	15
	住環境リフォーム助成事業	2,100 万円	15
	中核機能地域開発基本構想策定事業	1,672 万円	15
	道路整備事業(都市計画街路事業含む)	5億4,348 万円	15
	地域交通対策事業	2億3,222 万円	16
	住まいる栗原シェアリングタウン事業	1,500 万円	16
	移住定住支援事業	7,473 万円	16
(2)豊かな心と文化を育み、 生涯を通じて学べるまちづくりを目指します	くりはら市民大学の開設	167 万円	17
	公民館整備基本構想策定事業	333 万円	17
	文化施設整備事業	1億2,156 万円	17
(3)安全・安心なまちづくりを推進します	耐震診断・耐震改修工事助成事業	2,620 万円	17
	防災倉庫整備事業	2億6,535 万円	18
	自主防災組織活動支援事業	450 万円	18
	交通安全施設整備及び防犯灯整備事業	1,280 万円	18
	防犯カメラ設置事業	370 万円	19
	消費生活相談窓口設置事業	526 万円	19
	消防団装備充実強化事業	3,083 万円	19
	消防指令センター指令装置整備事業	8,697 万円	19

2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

区 分	事 業 名	事業費	ページ
(1)結婚・出産・子育てが 安心してできる環境を目指します	すこやか子育て支援金支給事業	1,951 万円	20
	小学校入学支援事業	336 万円	20
	任意予防接種事業	5,395 万円	20
	母子保健健康診査事業	6,550 万円	20
	子育て応援医療費助成事業	2億6,548 万円	20
	特別保育事業(一時、延長、病後児)	3,318 万円	21
	放課後健全育成事業(放課後児童クラブ)	1億8,300 万円	21
	放課後健全育成事業 (放課後児童クラブ)の施設整備	350 万円	21
(2)次代を担うたくましい子どもを育成します	全国学力トップクラスの秋田県に学ぶ教員派遣事業	356 万円	22
	私立幼稚園就園奨励事業	1,672 万円	22
	学校 I C T 環境推進事業	1億7,256 万円	22
	青空大使派遣事業	733 万円	22
	幼稚園給食費補助制度	2,356 万円	23
(3)人とつながり、支え合い、 互いに高め合う子どもを育てる環境を目指します	学府くりはら教員等配置事業 (少人数学級推進事業)	6,010 万円	23
	学校施設トイレ改修事業	2,759 万円	23
	小中学校防犯カメラ設置事業	1,788 万円	23

3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」

区 分	事 業 名	事業費	ページ
(1)誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります	いのちを守る総合対策事業	1億308 万円	24
	障がい者地域生活支援事業	1億1,019 万円	24
	健康診査事業	2億611 万円	25
	ホッケー競技国際交流事業	264 万円	25
(2)高齢者が生きがいと持ち、 互いに支え合うまちを目指します	介護福祉士就職支援金助成事業	200 万円	25
	介護人材確保・定着事業	228 万円	25
	(仮称)おとなの居場所づくり調査事業	30 万円	25
(3)市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります	休日急患業務事業	809 万円	25

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

区 分	事 業 名	事業費	ページ
(1)持続可能な農林業の育成と 栗原ブランドの確立に取り組みます	県営ほ場整備事業等負担金	1億519 万円	26
	くりはら和牛の郷づくり支援強化事業	2,120 万円	26
	多面的機能支払交付金	4億3,210 万円	26
	野生鳥獣対策事業	1,691 万円	27
	アンテナショップ等での物産販売事業	74 万円	27
	大学等との連携による地域農業戦略事業	54 万円	27



4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

区 分	事 業 名	事業費	ページ
(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します	企業立地投資奨励金	6億9,888 万円	28
	企業立地促進奨励金	8,077 万円	28
	ニュービジネスチャレンジ等支援事業	504 万円	28
	チャレンジショップキーパー支援事業	1,227 万円	28
	買い物困難者支援事業	334 万円	28
	中小企業経営安定化支援支援事業	3億4,000 万円	28
	中小企業振興資金利子補給補助事業	1,300 万円	28
(3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、 栗原市を発信します	くりはら田園鉄道公園運営事業	2,440 万円	29
	インバウンド等推進事業	1,562 万円	29
	栗駒山麓ジオパーク推進事業	5億2,789 万円	29
	くりはら交流プラザ改修事業	5億6,616 万円	29
	道の駅推進事業	604 万円	30
	市民活動(イベント)大賞事例発表会	50 万円	30
	くりはら遺産創設事業	20 万円	30
	東京オリンピック事前キャンプ誘致等推進事業	332 万円	30

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

区 分	事 業 名	事業費	ページ
(1) 小さなコミュニティを大切にしたい地域づくりを推進します	地域おこし協力隊事業	5,372 万円	31
	住民自治活動推進・活動助成事業	9,324 万円	31
(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します	地域集会施設新築改築修繕事業	9,074 万円	32
(3) 市民満足度を重視した効率的な 行政サービスを行います	まちづくり広聴事業	10 万円	32
	各証明書等コンビニ交付サービス事業	996 万円	32

6 重点「放射能対策プロジェクト」

区 分	事 業 名	事業費	ページ
放射性物質による不安を解消し、安心して暮らせるまち	原子力災害健康不安対策事業	525 万円	33
	放射性物質測定事業	539 万円	33
	放射性物質吸収抑制対策事業	4,828 万円	33

7 特別会計・事業別予算一覧

区 分	事 業 名	事業費	ページ
介護保険特別会計	一般介護予防事業	1,005 万円	34
	地域包括ケアシステム構築事業	2億742 万円	34
水道事業会計	水道事業将来構想等策定事業	892 万円	34
	水道施設整備事業	3億2,813 万円	34
下水道事業特別会計	公共下水道未普及解消事業	5億4,132 万円	34
	公共下水道事業	2億5,280 万円	34
下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計	排水設備設置工事費助成事業	176 万円	35
合併処理浄化槽事業特別会計	合併処理浄化槽事業（市設置型・個人設置型）	1億9,365 万円	35
診療所特別会計	花山診療所改築事業	3,421 万円	35
病院事業会計	医療機器整備事業	4億4,193 万円	35
	栗原中央病院エレベーター改修等事業	4,464 万円	35